

## 第1章 はじめに

### 1. 計画作成の意義

新千歳空港周辺地域は、第五次全国総合開発計画や第6期北海道総合開発計画等の国の上位計画の中で、国際水準の物流機能、研究開発機能の強化を図り、北の国際交流圏を形成し、その集積効果をもって北海道全体の発展力を高め、国土の均衡ある発展に資すべき地域として位置づけられている。

また、第3次北海道長期総合計画においては、新千歳空港を核とした交流機能や物流、産業支援機能の強化を進め、北海道全体の発展力を高めていく役割を担うとしている。

本計画は、新千歳空港を核とし、空港を取り巻く各種計画・構想との連携を図りながら、空港が所在する千歳市・苫小牧市及び周辺市町を含めた3市4町が一体となって高次都市機能・産業機能等の集積を促進することにより、地域全体の振興・活性化と北海道全体の発展を牽引する地方拠点都市地域の形成を図ることを目的として策定するものである。

### 2. 計画の名称と性格

本計画の名称は「千歳・苫小牧地方拠点都市地域基本計画」とする。

この計画は、千歳・苫小牧地域をとりまく社会、経済、文化等の諸環境の変化や道央中核都市圏における役割・波及効果を考慮しながら、長期的展望にたった千歳・苫小牧地域の将来像を具現化していくために必要な広域的・総合的な施策を体系的に定めるものである。

### 3. 計画期間

本計画は平成16年度から平成25年度までの10年間を計画期間とする。

### 4. 地方拠点都市地域の名称等

- (1) 名称 千歳・苫小牧地方拠点都市地域
- (2) 構成 千歳市、苫小牧市、恵庭市、白老町、早来町、追分町、厚真町の3市4町
- (3) 中心都市 千歳市、苫小牧市

■計画区域図

